

瀬戸内海の環境の保全に関する兵庫県計画 令和7年度点検・評価結果

1 趣旨

令和5年に改定した瀬戸内海の環境の保全に関する兵庫県計画（以下「県計画」という。）の持続的改善を図るため、県計画に掲げる指標に基づき、進捗状況を評価した。

2 進捗状況の評価方法

「○」、「△」、「×」の3段階に、「その他（－）」を加えた4種類にて評価を行った。

適用する指標	評価方法	評価基準	評価の判定
実績値の増減が 県計画の進捗を 示すもの	▶直近と前回の実績値の比較 での評価を基本とした ▶ただし、長期的な傾向を見 ないと進捗が判断できない 指標は、過去5年間の推移 で評価した	進捗が見られた	○
		実績が横ばい	△
		さらなる取組が 必要	×
上に該当しない もの	▶参考値として扱う		－(その他)

3 結果の概要（詳細は別紙参照）

全58指標のうち、「○」が19、「△」が30、「×」が4、「－(その他)」が5であった。分野別の状況は以下のとおり。

なお、昨年度は「○」が26、「△」が19、「×」が1、「－(その他)」が12であった。

(1) 水質の保全及び管理並びに水産資源の持続可能な利用の確保に関する指標
(全23指標)

指標	評価
▶水浴場の水質判定基準の達成状況 4	○(5)
▶汚濁負荷量 5	
▶環境創造型農業取組面積 8	
▶漁場環境改善面積 21	
▶漁場整備事業実施箇所数 22	
▶水質汚濁に係る環境基準達成状況 1	△(15)
▶赤潮発生件数 2	
▶赤潮被害件数 3	
▶漁場改善計画策定漁協の養殖生産量シェア 6	
▶漁場改善計画数 7	
▶汚水処理人口普及率 9	
▶化学物質排出移動量届出制度に基づく公共用水域への届出排出量 10	
▶栄養塩類管理計画に基づく栄養塩類増加措置実施者数 11	
▶望ましい栄養塩類濃度達成水域数 12	
▶栄養塩類供給量 14	

➤底生生物の出現種数・個体数 16	
➤夏季底層 DO 濃度 17	
➤油による海洋汚染の発生件数 18	
➤新規漁業就業者数 19	
➤漁業生産量 20	
➤環境 DNA 調査での魚類の検出数 15	×(1)
➤栄養塩類濃度・クロロフィル a 濃度 13	-(2)
➤豊かな海再生種苗放流数 23	

※四角形で囲まれた数字は指標番号

(2) 沿岸域の環境の保全、再生及び創出、並びに自然景観及び文化的景観の保全に関する指標（全 28 指標）

指標	評価
➤藻場面積 24	○(11)
➤干潟面積 25	
➤ブルーカーボンクレジット認証件数 26	
➤地域団体等による藻場・干潟等の保全・再生・創出支援事業実施数 27	
➤里海づくり活動の取組箇所数 29	
➤渡り鳥飛来数 30	
➤国立公園利用者数 34	
➤森林管理 100%作戦事業 35	
➤里山整備面積 36	
➤都市公園面積 41	
➤海水浴場の利用者数 48	
➤浅場造成等件数 28	△(15)
➤自然海浜保全地区指定数 31	
➤養浜箇所数 32	
➤国立公園面積 33	
➤森林整備造林実施面積 38	
➤保安林指定面積 39	
➤魚つき保安林指定面積 40	
➤都市緑地法に基づく特別緑地保全地区指定面積 42	
➤景観形成地区等指定件数 43	
➤景観法に基づく景観計画の策定自治体数 44	
➤史跡、名勝、天然記念物・重要文化的景観等の指定件数 45	
➤郷土記念物の指定件数 46	
➤臨海部における親水空間の数 49	
➤漁業者と農業者等が連携して行うかいぼりの実施箇所数 50	
➤海底耕うん実施箇所数 51	

➤森林面積 37	×(2)
➤埋立免許・承認面積 47	

※四角形で囲まれた数字は指標番号

(3) 海洋プラスチックごみを含む海岸漂着物等への対応に関する指標(全2指標)

指標	評価
➤クリーンアップひょうごキャンペーン参加人数 53	○(1)
➤海岸漂着物等回収量 52	-(1)

※四角形で囲まれた数字は指標番号

(4) 気候変動等への対応に関する指標(全2指標)

指標	評価
➤水温 54	-(2)
➤一級河川の河川流量 55	

※四角形で囲まれた数字は指標番号

(5) 基盤的な施策に関する指標全(3指標)

指標	評価
➤ひょうご豊かな海づくり県民会議の参加会員数 56	○(2)
➤環境保全活動参加者数 58	
➤環境保全活動のイベント数 57	×(1)

※四角形で囲まれた数字は指標番号

瀬戸内海の環境の保全に関する兵庫県計画 指標の状況

※灰色で着色した箇所は昨年度の点検の際に比較した実績値(三前回の評価結果)、今年度は直近及び前回は比較

【水質の保全及び管理並びに水産資源の持続可能な利用の確保に関する指標】

※○(進捗が見られた) △(実績が横ばい) ×(さらなる取組が必要) - (その他)

No.	指標名	内容	単位	実績										評価結果		備考		
				年度										指標の性格	判定※			
				5回前	4回前	3回前	2回前	前回	直近	R1	R2	R3	R4				R5	R6
1	水質汚濁に係る環境基準達成状況	河川におけるBODの環境基準達成率(単年)	%	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100			
		海域におけるCODの環境基準達成率(単年)	%	75	67	67	75	75	75	75	75	75	75	75	75	△	大きいほど良い	前年から横ばいであるため。
		海域における健康項目の環境基準達成率(単年)	%	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100			
		海域における全窒素・全リンの環境基準達成率(単年)	%	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100			
		「瀬戸内海の赤潮」(水産庁)の大坂湾延件数(単年)	件	H30 21	R1 29	R2 23	R3 19	R4 10	R5 19									
2	(参考)夏の赤潮発生件数	「瀬戸内海の赤潮」(水産庁)の播磨延件数(単年)	件	14	11	19	16	13	19									
		「瀬戸内海の赤潮」(水産庁)の紀伊水道延件数(単年)	件	13	4	8	13	5	10									
		「瀬戸内海の赤潮」(水産庁)の6~9月の大坂湾延件数(単年)	件	14	17	14	12	5	14									
		「瀬戸内海の赤潮」(水産庁)の6~9月の播磨延件数(単年)	件	6	4	12	11	9	11									
		「瀬戸内海の赤潮」(水産庁)の6~9月の紀伊水道延件数(単年)	件	7	1	0	6	2	3									
(参考)赤潮継続日数	赤潮継続日数	「瀬戸内海の赤潮」(水産庁)の継続日数が6日以上の大坂湾延件数(単年)	件	7	7	7	11	6	4									
		「瀬戸内海の赤潮」(水産庁)の継続日数が6日以上播磨延件数(単年)	件	5	5	6	8	6	9									
		「瀬戸内海の赤潮」(水産庁)の継続日数が6日以上紀伊水道延件数(単年)	件	4	1	1	8	1	4									
		「瀬戸内海の赤潮」(水産庁)の本県被害件数(単年)	件	H30 0	R1 1	R2 1	R3 2	R4 0	R5 1									
		「瀬戸内海の赤潮」(水産庁)の本県被害件数(単年)	件	R1 100	R2 100	R3 100	R4 100	R5 100	R6 100									
3	赤潮被害件数	水浴場の水質判定基準「可」以上の状況	%	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	△	小さいほど良い	前年から増加しているものの、過去5年間の推移と比較する	
		水浴場の水質判定基準「可」以上の状況	%	R1 100	R2 100	R3 100	R4 100	R5 100	R6 100									

No.	指標名	内容	単位	実績											評価結果 指標の性格	判定※	(※参考) 前回の 評価結果	備考
				年度					年度									
				5回前 H30	4回前 R1	3回前 R2	2回前 R3	前回 R4	直近 R5	5回前 H30	4回前 R1	3回前 R2	2回前 R3	前回 R4				
5	汚濁負荷量(COD)	発生源負荷管理等調査(COD) (単年)	トン/日	40	40	40	39	39	38							小さい ほど良 い	○	
6	漁場改善計画策定漁協の養殖 生産量シェア	全養殖生産量に対する漁場改善 計画策定漁協生産量の割合 (兵庫県水産漁港課調べ)(単年)	%	95	93	91	95	95	95							大きい ほど良 い	△	
7	漁場改善計画数	養殖漁場の改善に関する計画の 策定数(兵庫県水産漁港課調べ) (年度末総数)	件	13	13	14	14	16	16							大きい ほど良 い	△	前年から横ばいであるため。
8	環境創造型農業取組面積	各県民局(但馬を除く。)の農林 (水産)振興事務所調べ(単年)	ha	16,805	16,634	16,685	16,599	16,635	16,682							大きい ほど良 い	○	
9	汚水処理人口普及率	汚水処理人口÷住民基本台帳人 口【全県】(単年)	%	98.9	98.9	98.9	99.0	99.0	99.0							大きい ほど良 い	○	前年から横ばいであるため。
10	化学物質排出移動量届出制度 (PRTR)に基づく公共用水域へ の届出排出量	PRTR法に基づき報告を行って いる化学物質の排出量(単年)	トン	353	366	357	363	338	418							小さい ほど良 い	△	R5は制度改正(対象化学物質の変異:462→515)によりR4よ り増加したが、新規追加分を除くと横ばいであった。
11	栄養塩類管理計画に基づく栄 養塩類増加措置実施者数	計画に位置付けられた実施者数 (累計)	件					33	33							大きい ほど良 い	△	
12	望ましい栄養塩類濃度達成水域 数(全窒素、全磷)	望ましい全窒素濃度の達成水域 数	箇所					3	3							大きい ほど良 い	△	-
		望ましい全磷濃度の達成水域 数	箇所					8	8							大きい ほど良 い	△	-

No.	指標名	内容	単位	実績										評価結果 指標の性格	判定※	(※参考) 前回の 評価結果	備考		
				年度															
				5回前	4回前	3回前	2回前	前回	直近										
				R1	R2	R3	R4	R5	R6										
13	栄養塩類濃度	浅海定線調査(兵庫県水産技術センター)の播磨灘表層DIN平均値(単年)	μ mol/l	1.6	1.0	0.8	1.7	0.9	1.3							一概に 言えない	-		
		漁場環境調査(兵庫県水産技術センター)の大阪湾表層DIN平均値(単年)	μ mol/l	3.6	2.1	3.8	3.6	2.1	1.5										
		漁場環境調査(兵庫県水産技術センター)の紀伊水道表層DIN平均値(単年)	μ mol/l	2.4	1.4	1.9	2.2	1.3	2.1										
13	クロロフィルa濃度	浅海定線調査(兵庫県水産技術センター)の播磨灘表層平均値(単年)	μ g/l	R1	R2	R3	R4	R5	R6							一概に 言えない	-		
		漁場環境調査(兵庫県水産技術センター)の大阪湾表層平均値(単年)	μ g/l	1.8	2.2	2.2	1.9	2.4	2.3										
		漁場環境調査(兵庫県水産技術センター)の紀伊水道表層平均値(単年)	μ g/l	6.5	7.0	8.1	4.4	3.5	4.7										
14	栄養塩類供給量(窒素、磷)	漁場環境調査(兵庫県水産技術センター)の紀伊水道表層平均値(単年)	μ g/l	2.3	2.3	2.4	1.5	1.9	1.9							-			
		発生負荷量管理等調査(窒素)(単年)	トン/日					R4	R5	48	47								
15	環境DNA調査での魚類の検出数	発生負荷量管理等調査(磷)(単年)	トン/日					3	3							大きい ほど良 い	-		
		全調査地点における合計検出種数	種					R5	R6	166	146								
16	底生生物の出現種数・個体数	広域総合調査	種					R3	R4	23	17					大きい ほど良 い	-		
			個体								1,164	1,565							
			mg/L	R1	R2	R3	R4	R5	R6	1.9	1.3	1.1	1.7	2.3	2.6				
17	夏基底層DO濃度	大阪湾環境基準点の夏季(6~8月)最低値(単年)	mg/L	3.7	2.9	1.6	3.8	3.7	2.3							大きい ほど良 い	△		
		播磨灘環境基準点の夏季(6~8月)最低値(単年)	mg/L	6.4	5.8	4.9	5.7	5.4	5.8										
		紀伊水道環境基準点の夏季(6~8月)最低値(単年)	mg/L	H30	R1	R2	R3	R4	R5	17	20	23	30	21	22				
18	油による海洋汚染の発生件数	第5管区海上保安部調べ(単年)	件	R1	R2	R3	R4	R5	R6							小さい ほど良 い	△		
				34	41	35	51	48	48										
19	新規漁業就業者数	兵庫県水産漁港課調べ(単年)	人	R1	R2	R3	R4	R5	R6							大きい ほど良 い	○	前回から横ばいであるため。	
				34	41	35	51	48	48										

No.	指標名	実績													評価結果	評価結果 (※参考) 前回の 評価結果	備考	
		内容	単位	年度					直近	指標の注釋	判定※							
5回前	4回前			3回前	2回前	前回	R1	R2				R3	R4	R5	R6			
20	漁業生産量	養殖業を除く漁業生産量 漁業・養殖業生産統計(農林水産省)(単年)	トン	H30 28,659	R1 29,747	R2 30,251	R3 36,851	R4 30,983	R5 30,435	R6						大きい ほど良 い	△	前年から減少しているものの、過去5年間過去5年間の推移と比較すると概ね横ばいである。
21	漁場環境改善面積	稚魚の保護や育成の場となる増殖場等の整備や覆砂等により産場の環境改善を実施した面積(累計)	ha	R1 1,445	R2 1,481	R3 1,512	R4 1,524	R5 1,536	R6 1,555							大きい ほど良 い	○	
22	漁場整備事業(魚礁設置等)実施箇所数	稚魚育成場となる増殖場及び魚礁漁場の整備箇所数(累計)	箇所	R1 182	R2 185	R3 190	R4 193	R5 196	R6 198							大きい ほど良 い	○	
23	豊かな海再生種苗放流数(マナマコ、クマエビ)	マナマコ放流数	千個					R5 187	R6 207							一概に 言えな い	-	
		クマエビ放流数	千尾							2,206								

【沿岸域の環境の保全、再生及び創出、並びに自然景観及び文化的景観の保全に関する指標】

※○(進捗が見られた) △(実績が横ばい) ×(さらなる取組が必要) —(その他)

No.	指標名	内容	単位	実績										評価結果	判定※	(※参考) 前回の評価結果	備考	
				年度														
				5回前	4回前	3回前	2回前	1回前	前回	直近	指標の階格							
24	藻場面積	環境省調べ	ha			1,281	1,105	842	1,021						大きいほど良い	○	△	
25	干潟面積	環境省調べ	ha			124	69	106	282						大きいほど良い	○	△	
26	ブルーカーボンクレジット認証件数	兵庫県水大気課調べ Jブルークレジットクレジット管理簿(累計)	件												大きいほど良い	○	-	
27	地域団体等による藻場・干潟等の保全・再生・創出支援事業実施数	兵庫県水大気課支援実施数(累計)	件	R1	R2	R3	R4	R5	R6						大きいほど良い	○	○	
28	浅場造成等件数	兵庫県水大気課調べ(単年)	件	1	1	1	1	1	1						大きいほど良い	△	△	
29	里海づくり活動の取組箇所数	里海づくり活動促進業務(環境省)の件数	箇所			7	15	25	33						大きいほど良い	○	○	
30	渡り鳥飛来数	ガンカモ類の生息調査(単年)	羽	H30	R1	R2	R3	R4	R5						大きいほど良い	○	△	
31	自然海浜保全地区指定数	環境の保全と創出に関する条例に基づく自然海浜保全地区の指定数(年度末総数)	箇所	3	3	3	3	3	3						大きいほど良い	△	△	
32	養浜箇所数	兵庫県実施数(累計)	箇所	R1	R2	R3	R4	R5	R6						大きいほど良い	△	△	
33	国立公園面積	国立公園の指定済み面積(環境省)(年度末面積)	ha	13,463	13,463	13,463	13,463	13,463	13,463						大きいほど良い	△	△	
34	国立公園利用者数	県内で指定されている国立公園の年間利用者数(環境省調べ)(単年)	千人	H30	R1	R2	R3	R4	R5						大きいほど良い	○	△	
35	森林管理100%作戦事業(間伐面積)	新ひょうごの森づくりの「森林管理100%作戦」に基づき実施した間伐面積【全県】(年度末面積)	ha	H30	R1	R2	R3	R4	R5						大きいほど良い	○	○	

No.	指標名	内容	単位	実績										評価結果 指標の性格 判定※	(※参考) 前回の 評価結果	備考
				5回前 H30	4回前 R1	3回前 R2	2回前 R3	前回 R4	直近 R5							
36	里山整備面積	新ひょうごの森づくりの「里山林の再生」等に基づき整備した里山林の整備面積【全県】(年度末面積)	ha	26,974	28,206	29,651	31,051	32,195	33,511						○	
37	森林面積	森林法に基づき加古川、揖保川地域森林計画の対象森林(民有林)に国有林等を加えた森林面積(年度末面積)	ha	383,651	382,406	383,685	383,588	383,561	383,402						×	
38	森林整備(造林)実施面積	加古川、揖保川地域森林計画内で実行された間伐面積と造林(植栽)面積(単年)	ha	間伐 2,505 造林 25	間伐 2,620 造林 49	間伐 2,679 造林 27	間伐 2,357 造林 27	間伐 2,311 造林 32	間伐 2,233 造林 31					△		
39	保安林指定面積	瀬戸内海沿岸市町における保安林指定面積(年度末面積)	ha	H30 27,054	R1 27,116	R2 27,119	R3 27,120	R4 27,138	R5 27,127						○	前回から減少しているものの、過去5年間過去5年間の推移と比較すると概ね横ばいである。
40	魚つき保安林指定面積	瀬戸内海沿岸市町における魚つき保安林指定面積(年度末面積)	ha	H30 246	R1 246	R2 246	R3 246	R4 246	R5 246						△	
41	都市公園面積	兵庫県内における都市公園面積(県立、市町立、国営の計)(兵庫県公園緑地課調べ)【全県】(年度末面積)	ha	7,098	7,110	7,100	7,115	7,100	7,143						○	
42	都市緑地法に基づく特別緑地保全地区指定面積	都市計画区域内の緑地であって、特に良好な自然的環境を形成しているもので市街地及びその周辺地域に存するものについて指定される地域地区の面積(兵庫県都市計画課調べ)(年度末面積)	ha	2,987	2,987	2,987	2,987	2,987	2,987						△	
43	景観形成地区等指定件数	景観法及び景観条例に基づき、県内の自治体が景観形成地区等として指定した件数(兵庫県都市政策課調べ)(年度末総数)	件	41	42	42	42	42	42						△	
44	景観法に基づく景観計画の策定自治体数	景観法に基づき、景観計画を策定した県内の自治体数(兵庫県都市政策課調べ)(年度末総数)	団体	5	5	5	5	5	5						△	

No.	指標名	内容	単位	実績										評価結果	備考
				年度											
				5回前	4回前	3回前	2回前	前回	直近	評価結果		（※参考） 前回の 評価結果			
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	指標の 評価	判定※				
45	史跡、名勝、天然記念物、重要文化的景観等の指定件数	文化財保護法及び文化財保護条例に基づき国及び県指定文化財等件数（兵庫県文化財課調べ）（年度末総数）	件	115	115	115	116	116	116	116	116	△	○	対象市町とともに、新規案件候補を探していく。また、既存の指定地については地球温暖化による環境の影響を最小限にするよう保存を図っていく。	
46	郷土記念物の指定件数	県指定数（年度末総数）	箇所	8	8	8	8	8	8	8	8	△	△		
47	埋立免許・承認面積	環境省調べ（単年：前年の11月2日～11月1日）	ha	1.6	2.0	0	0	0	0	23.5	23.5	×	○	前年度は実施されなかった埋立が行われたことから、「×」と評価したが、瀬戸内海環境保全特別措置法第13条第2項に基づき基本方針が適切に運用されている。	
48	海水浴場の利用者数	市町・県民局へのアンケート（単年）	万人	H30 118	R1 76	R2 18	R3 8	R4 66	R5 132	R6 132	132	○	○		
49	臨海部における親水空間（散策道、海浜公園等）の数	港湾緑地の整備済箇所数（累計）	箇所	35	35	35	35	35	35	35	35	△	△		
50	漁業者と農業者等が連携して行うかいまりの実施箇所数	兵庫県水産漁港課調べ（単年）	箇所	58	59	56	53	71	47	47	47	△	○	前回から減少しているものの、過去5年間過去5年間の推移と比較すると概ね横ばいである。	
51	海底耕うん実施箇所数	海底耕うんの実施箇所数（単年）	箇所	33	47	48	31	31	31	31	31	△	△		

【海洋プラスチックごみを含む海岸漂着物等への対応に関する指標】

※○(進捗が見られた) △(実績が横ばい) ×(さらなる取組が必要) - (その他)

No.	指標名	内容	単位	実績						評価結果 指標の性格	判定※	備考
				年度								
				5回前 R1	4回前 R2	3回前 R3	2回前 R4	前回 R5	直近 R6			
52	海岸漂着物等回収量	国の補助金(海岸漂着物等地域対策推進事業)を利用して回収・処理した量(重量)(単年)	トン	279	290	450	407	505	355	-	-	
53	クリーンアップひょうごキャンペーン参加人数	クリーンアップひょうごキャンペーンにおいて、清掃活動等に参加したのべ人数(単年)	千人					524	556	○	-	

【気候変動等への対応に関する指標】

※○(進捗が見られた) △(実績が横ばい) ×(さらなる取組が必要) - (その他)

No.	指標名	内容	単位	実績										評価結果 指標の性格	判定※	(※参考) 前回の 評価結果	備考			
				年度																
				5回前 R1	4回前 R2	3回前 R3	2回前 R4	前回 R5	直近 R6											
54	水温(表層、10m)	浅海定線調査の播磨灘表層の年 度平均値(単年)	°C																	
		浅海定線調査の播磨灘水深10m の年度平均値(単年)	°C	18.4	17.8	17.7	18.3	18.5	18											
		漁場環境調査の大阪湾表層の年 度平均値(単年)	°C																	
		漁場環境調査の大阪湾水深10m の年度平均値(単年)	°C	18.3	17.6	18.2	18.6	18.3	17.8											
		漁場環境調査の紀伊水道表層の 年度平均値(単年)	°C																	
		漁場環境調査の紀伊水道水深 10mの年度平均値(単年)	°C	18.7	18.3	18.6	19.2	18.9	18.4											
55	一級河川の河川流量(豊水時 及び平水時)	加古川最下流の水位・流量観測 所における豊水時流量(単年)	m ³ /s	H30	R1	R2	R3	R4	R5											
		加古川最下流の水位・流量観測 所における平水時流量(単年)	m ³ /s							23.2	35.7									
		揖保川最下流の水位・流量観測 所における豊水時流量(単年)	m ³ /s							14.5	17.5									
		揖保川最下流の水位・流量観測 所における平水時流量(単年)	m ³ /s							16.5	27.2									

【基盤的な施策に関する指標】

※○(進捗が見られた) △(実績が横ばい) ×(さらなる取組が必要) - (その他)

No.	指標名	実績											評価結果		備考		
		内容	単位	年度						直近 R6	指標の性格	判定※					
				5回前 R5	4回前 R4	3回前 R3	2回前 R2	1回前 R1	前年 R0								
56	ひよご豊かな海づくり県民会議の参加員数	参加員数(累計)	団体									130	190	大きい ほど良 い	○	-	
57	環境保全活動のイベント数	兵庫県水大気課調べ	回											大きい ほど良 い	×	○	一部イベントが令和4年度をもって終了したこと等が影響した ことにより減少。
58	環境保全活動参加者数	兵庫県水大気課調べ	万人											大きい ほど良 い	○	○	